オンデマンド交通による実証運行について

北海道石狩市

オンデマンド交通について

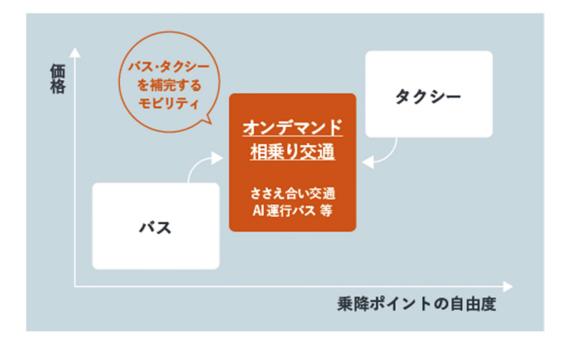
1. 概要

オンデマンド交通とは、スマートフォンアプリや電話を通じて予約できる、バスの乗合性 とタクシーのデマンド性とを兼ねそろえた新たな交通手段。

オンデマンド交通の導入メリット

オンデマンド交通の位置づけ





2.計画

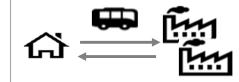
フェーズ

通勤オンデマ ンド交通

- 石狩湾新港地域の立地 企業様向け通勤オンデ
- 主に、朝夕の通勤時間 帯での提供を想定

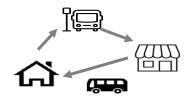
マンド交通

- 石狩市外から、石狩市 の住宅エリアを経由し、 石狩湾新港へ送迎
- 車両4-5台で実証スター ト、将来的なサービス 規模拡大を目指す



市内オンデマ ンド交通

- 石狩市民の市内移動を 目的としたオンデマン ド交通
- 主に、通勤オフピーク 時間における遊休車両 の活用を想定
- 市内の施設、企業の送 迎サービスも検討
- 想定サービスエリアと して、石狩市内(生振・ 緑苑台・花川・樽川)を 検討中



地域情報

- 地域情報(小売店・飲食 店・その他施設等)をア プリの地図上に表示
- 地域情報の発信機能と しての活用を想定
- 圏内移動の活性化・促 進を図る

複合経路検索

- オンデマンド交通利用と共 に、既存交通(路線バス)を 加味した経路検索が可能と なる

実施内容

• 複合経路検索機能を追加

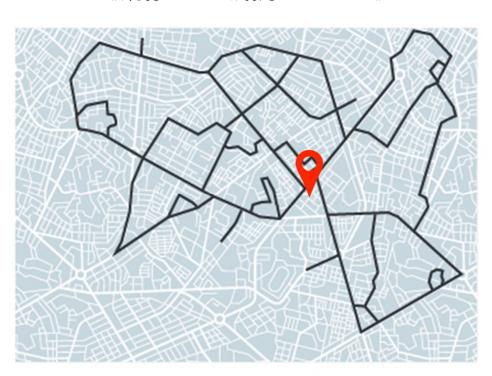
3. 効果

観点 通勤オンデマンド 市内オンデマンド ✓ 配車台数/ルート最適化にかかる手間の削減 ✓ オフピーク時の細かな移動需要の獲得 運行主体 ✓ 相乗りの促進により、1人あたりのコスト減 ✓ 遊休資産の有効活用 ✓ マイカーの走行台数減による渋滞緩和 ✓ 移動総量増加に伴う地域の活性化 地域 ✓ 走行車両台数の最適化による脱炭素化の促進 ✓ 高齢者の免許返納促進に伴う事故数減 ✓ 企業バス利用者: 最適経路による通勤時間削減 ✓ マイカー利用者: 所有車両の利活用(家族等) ✓ 家族の送迎負担軽減 ✓ 立地企業様: 通勤手段確保による従業員増 ✓ 交通手段拡充による周遊性向上 ✓ アプリ予約等による従業員満足度の向上 既存交通 ✓ 石狩湾新港地域の従業員増に伴う乗客増 ✓ 移動総量増加に伴う乗客増 事業者

4. 導入イメージ

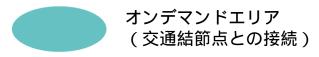
オンデマンド交通は既存の輸送サービスと接続し、定時定路線サービスではカバーできな いエリアを補完する。

《既存のバス路線イメージ》



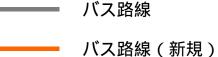
《オンデマンド交通導入後のイメージ》







オンデマンドエリア (中心エリアの移送)



5. サービスの流れ



予約~乗車



(乗車予約がない状態)待機場所へのルートをナビアプリが表示

ナビアプリが乗車場所を新たな目的地と認知し、ナビを開始

乗車場所に停車し、乗客の名前、もしくは予約番号を確認して 迎車。 (現金決済の場合、乗車時に運賃を徴収)

> ナビアプリが目的地までのナビを開始。 ナビアプリで乗車確認ボタンを押し、発車。

スマホアプリ、もしくは電話で乗車予約 (アプリ内決済を選択する場合、予約確定前に決済)

アプリ、もしくはオペレーターが乗車場所、乗車時間を指示。

指示をされた乗車場所で、車両と落ち合い、名前もしくは予約番号を告げて乗車。(現金決済の場合、乗車時に運賃を支払い)

乗車中

ナビにしたがって目的地まで運行

アプリトで到着予定時間を確認しながら移動

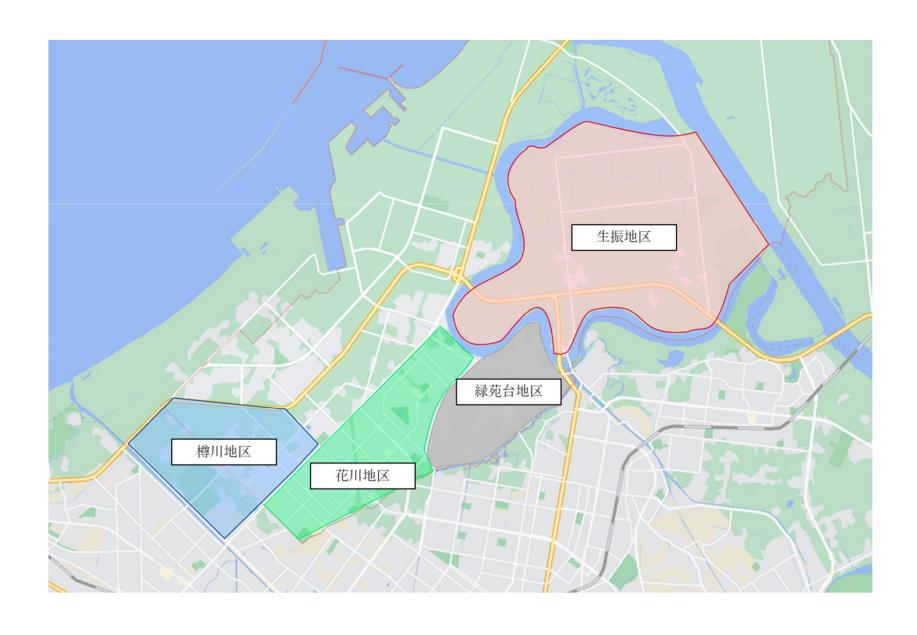
到着、降車

目的地に停車し、降車する乗客の名前もしくは予約番号を確認

ナビアプリが次の降車場所、もしくは待機場所までの ナビを開始。乗客の降車後、降車確認ボタンを押し、発車 降車場所に停車後、名前もしくは予約番号を告げて下車。 最終目的地まで徒歩で移動

アプリの場合、乗車に関してレーティング

6. 市内オンデマンドの運行候補エリア



7.スケジュール

